



大妻女子大学 国際センター 事業と実績

# 国際交流のすすめ



2024年3月 発行

# CONTENTS

はじめに	1
国際センターポリシー	2
国際センターの主な活動について	2
海外協定校・提携校一覧	3
海外研修・留学プログラム	6
短期研修	6
長期留学・交換留学	10
安全と危機管理	12
留学前準備	12
海外旅行保険と危機管理プログラム	12
派遣前・派遣中のプログラム中止や帰国勧告について	13
留学中の備え	13
受け入れ留学生について	14
参加者の声	16
留学支援講座	22
国内留学体験プログラム	22
国際センター特別講座・国際理解推進イベント	22
国際交流イベント	24
課外英語力強化プログラム	26
国際センター専任教員紹介	27
留学お役立ち情報	28

## はじめに

現代社会では、ビジネス、観光はもとより、スポーツ、教育、文化、生活、福祉など様々な分野において急速にグローバル化が進んでいます。そして、多くの分野において、語学力だけでなく、異なる文化や価値観を持つ人と人間関係を結び、国際的に協働できる人材が求められています。このような時代において、大妻女子大学では実践的なコミュニケーション能力と国際感覚を身に付けた人材を育成するため、様々なプログラムを準備しています。国際センターは、それらをコーディネートすると共に、学部と連携し、学生のニーズに合わせたマッチングを支援します。

一口に留学と言っても、短期、長期（半年・一年）と期間も様々ですし、留学先の国・地域及び大学の特徴も様々です。大妻女子大学では、令和6年2月現在、北米、アジア、オセアニア、ヨーロッパに41の協定校・提携校を有しており、専門領域の学びに加え、語学力強化、異文化理解、フィールドワーク活動など、明確な特徴を持つプログラムを提供しています。一定の語学力を基礎に長期・交換留学を目指す学生、語学力には自信がないが海外でいろいろな経験をしたい学生など、留学の目的も様々であろうと思います。同じような思いを抱き、一歩先んじてチャレンジした先輩学生の経験が、国際センターには蓄積されています。是非、一人で考えるだけでなく、気軽に国際センターのデスクに相談をしてみてください。

このような大妻女子大学学生の留学支援に加え、国際センターでは、海外から大妻女子大学に学びに来る留学生の支援も行っています。各学部における専門領域の学びに加え、日本語力向上の支援、留学生と日本人学生の交流の促進など、留学生が充実した学生生活を送れるように多角的なサポートを提供しています。教室や食堂で留学生と日本人学生が自然に交流する機会がさらに増えるよう、国際センターも引き続き努力をしていきたいと思えます。

海外留学は、日本の歴史や文化、政治や経済など、日本について学ぶことの大切さに気付くことにもつながります。多くの学生に、留学経験を通して世界を知り、日本の社会のあり方と自分自身を考える機会を持って欲しいと思えます。国際センターは、学生と海外での学びの機会を結ぶ懸け橋となれるよう、これからも様々な取り組みを行って参ります。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

大妻女子大学 国際センター所長 小川 浩

## 国際センターポリシー

大妻女子大学は、ディプロマ・ポリシーのなかで学生に「グローバル化した社会において、コミュニケーション力を駆使し、自己の未来を切り開いていく能力」を身につけさせることを掲げています。国際センターは、ディプロマ・ポリシーに則り、国内外共に常に時代の変化に適応し「学び働き続ける女性」として社会のあらゆる分野に主体的に参画貢献できる自立した女性の育成を目指しています。

留学において、主体的に学ぶ習慣や、多様性を理解し様々な人と協働できるコミュニケーション能力を持った女性の育成を目指していきます。

## 国際センターの主な活動について

### 活動概要

- ①留学生の送り出し及び受け入れに関する事
- ②外国人留学生と本学学生との交流推進に関する事
- ③留学生の送り出し及び受け入れにともなう外国語（日本語を含む）の教育・学習に関する事
- ④留学生の危機管理に関する事
- ⑤課外英語力強化プログラムに関する事
- ⑥その他、国際交流に関する事

### 留学への送り出し

- ①留学事前・事後の学習として異文化理解講座、国内留学体験講座等を開設しています。
- ②帰国後に留学の成果を生かしキャリア形成につなげるための特別講座や、更なる国際理解推進をはかるためのイベントを開催しています。
- ③危機管理に関する学習プログラムとして「危機管理オリエンテーション」を開催するとともに、日常的な危機管理体制を維持・運用しています。

### 外国人留学生の受け入れ

- ①交換・招致留学生の日本語や日本文化を学修するプログラム「日本語・日本事情」を開設しています。
- ②本学で学ぶ正規留学生の奨学金や学生納付金減免手続きを行っています。

## 海外協定校・提携校一覧

国	大学	特徴
アメリカ	セントジョセフ大学	1932年に創立された学生総数約1,500名の女子大学。先進的・先導的な幼児教育・特別支援教育が行われています。
	マレー州立大学	1922年に創立された州立大学。人口2万人のケンタッキー州マレー市に位置し、留学生を含むおよそ1万人の学生が学んでいます。
	カリフォルニア大学リバーサイド校	1954年創立。カリフォルニア大学群のうちの一校。メインキャンパスはカリフォルニア州リバーサイドにあります。
	カリフォルニア州立大学チコ校	1887年創立。カリフォルニア州立大学機構のうちの一つで、同州チコに立地する州立大学。チコ校の学生数は約14,000人で、キャンパスには近代的なビルが立ち並びます。
	ニューヨーク市立大学	1847年創立。アメリカで最も歴史ある公立大学群のひとつ。120カ国以上の留学生が在籍するニューヨーク市立大学クィーンズカレッジでは人文科学系の教育が有名です。
	ポートランド州立大学	1946年創立。オレゴン州では唯一主要都市部に位置する州立大学で、市内に広大なキャンパスを持つオレゴン州最大の大学。学生は約25,000名以上で、特に経営学、教育学、理工学の研究領域が有名です。
	ニューヨーク州立大学ストニーブルック校	1957年創立。約1100エーカーの広大で美しいキャンパスに学部生18,000人、大学院生9,000人、世界100カ国以上の留学生が学んでいます。
カナダ	ダグラスカレッジ	1970年創立。英語研修プログラムを履修した後、所定の英語力が認定されると、カナダ人学生と共に学ぶアカデミックプログラムを履修できます。
	ブリティッシュコロンビア大学	1908年創立。学生総数約5万人のカナダ西部最大の研究総合大学。夏期語学研修では英語学習のほか、ホームステイを通しカナダ社会への理解を深めます。
	ヨーク大学	1959年創立。トロントにあるカナダで3番目に学生数が多い総合大学。カナダ最大規模の広さを誇るキャンパスを持ち、世界150カ国以上から留学生を受け入れています。
	フレーザーバレー大学	1974年創立。幅広い科目を持つ専門プログラムやキャリアプログラム、ESL(第二外国語としての英語)プログラムを持ち、約14,000人も学生と世界50カ国からの留学生1,000人が学んでいます。
中国	北京師範大学	1902年創立。国際交流に力を入れ、50以上の国から集まった2,000人余りの留学生が寮生活をしながら学んでいます。
	南開大学	中国トップクラスの総合大学で、中国語コミュニケーションの能力を高めます。
	雲南大学	1922年創立。西部エリアでは、特に古い歴史を誇る大学です。
	大連外国語大学	1964年創立の外国語大学。日本語教育においては中国国内ではトップクラスです。
	山東女子学院	前身は1952年設立の「山東婦女幹部学校」。日本語学科などを含む外国語学部、教育学、芸術学、観光学などの学部で、約15,000人が学んでいます。
台湾	国立台北教育大学	台湾を代表する国立の教育大学です。教育大学ならではのカリキュラムや指導方法で、効果的に中国語を学ぶことができます。
	国立台湾師範大学	台湾で最も歴史のある中国語教育機関。語学の授業や校外実習が充実しており、日本語のできるスタッフが常駐しています。
	国立台湾大学	1945年に設立された台湾一大きな国立大学です。台湾で最も権威のある大学として有名です。6つのキャンパス、11学部、54学科を設け、3万人以上の学生が通っています。
韓国	国民大学校	1946年創立。ソウル市に設立された人文学部・社会科学部・法学部・経営学部・工学部・自然科学部など16学部をはじめ大学院14研究科、約2万人の学生が在学している総合大学で、交換留学生も毎年100名以上受け入れています。
	梨花女子大学校	1886年に米国の宣教師メアリー・スクラントンによって創設された韓国最初の女子大学。2万人を超える学生を有し、女子大学としては世界最大規模です。
	明知大学校	1948年に創立された韓国の名門キリスト教私立大学です。約30カ国450人余りの外国人学生が、韓国人の学生と一緒に勉強しています。

韓国	崇実大学校	1897年設立のミッションスクール系私立大学で、2017年には開校120周年を迎えました。日本の多くの大学と協定を結んでいます。
	仁荷大学校	1954年設立。仁川広域市に本部を置く私立大学で、2017年の韓国大学ランキングで全国8位の上位校です。日本の多くの大学と協定を結んでいます。
タイ	アユタヤラチャバット大学	1905年チュラロンコーン国王の後援の下に教員養成学校として古都アユタヤに設立され、のちにアユタヤ教員大学と改名。1992年にプミポン国王よりラチャバット総合地域大学の名を賜り、現在はラチャバット大学を名のる38国立大学のうちのひとつ。
マレーシア	アジアパシフィック大学	1993年創立のマレーシアの名門大学で、主にIT産業人材を育成しています。約120カ国から集まった留学生とともに英語を学びながら、マレーシアならではの多文化共生社会を体験することができます。
	サンウェイ大学	マレーシアを代表する企業財団のサンウェイグループが運営する1987年創立の総合私立大学です。学生数は約12,000人で、90カ国以上3,000人の留学生が学ぶ国際色豊かな学校となっています。
オーストラリア	ディーキン大学	1974年創立。メルボルンにあるメインキャンパスは活気ある都市型キャンパスで、30,000人以上の学生が学んでいます。
	モナシュ大学	1958年創立の州立大学。ビクトリア州内に5つのキャンパス（メルボルン市内及び郊外）と2つの海外キャンパス（南アフリカ、マレーシア）を持つ国際色豊かな総合大学です。
	マッコーリー大学	1964年創立。シドニー郊外に位置し、40,000人を超える学生のうち留学生が20%を占めます。キャンパス内にはオーストラリア最大規模のIELTSテストセンターがあります。
	RMIT大学	RMITは1887年から130年以上伝統を誇るオーストラリアを代表する国立大学のひとつで、デザイン工学などの専門分野において職業直結型の教育機関です。多くの卒業生が世界を舞台に活躍しており、現地学生からも人気が高い大学です。
イギリス	オックスフォード大学 ハートフォードカレッジ	1282年に設立されたイギリス最古の大学であるオックスフォード大学の構成カレッジの一つ。世界各国から留学生が集まる名門校です。
	ロンドン大学	名門ロンドン大学の英語教育機関が実施している伝統ある英語音声学の講座に参加するプログラムです。
	スターリング大学	1967年創立の国立大学。14,000人以上の学部生・院生を有し、留学生も120カ国以上、約2,800人が学ぶ。広大なキャンパスは「英国で最も美しいキャンパス」と呼ばれています。
ドイツ	フライブルク大学	1457年創立。ドイツでも最も古い大学の一つ。ドイツ語初心者のために開設されるサマープログラムを受講し、ドイツ語とドイツ文化を学びます。
	ミュンスター大学	18世紀に創立されたミュンスター大学の附属機関でドイツ語とドイツ文化を学びます。8～12月の長期研修では、ホームステイで現地の生活が体験できます。
フランス	レンヌ 第2 大学	レンヌ大学（1735年設立）から第1・第2に分割される形で1969年に設立された歴史ある国立大学。夏期語学研修では、大学付属のフランス語教育センターで行われる「フランス語と文化コース」に参加し、フランス語の授業を受けます。
	アンジェ西部カトリック大学	パリから約300km、フランス新幹線（TGV）で約1時間40分のフランス西部ベイ・ド・ラ・ロワール地方のメヌ川のほとりのアンジェに所在し、1875年創立されたフランスでは数少ない私立の総合大学です。
スペイン	サン・ホルヘ大学	ユネスコ世界遺産であるクエンカ市とサン・ホルヘ大学が提携する「ほんもののスペイン体験」というプログラムでスペイン語とスペイン文化を学びます。
	サラマンカ大学	マドリードの西北西に位置し、現存するスペイン最古の大学である。ヨーロッパを代表する総合研究大学として有名であり、法学、教養学、言語学、サイエンス、医学などの学部を有し、250を超えるプログラムを提供している。
イタリア	ペルージャ外国人大学	イタリア語とイタリア文化を学ぶ留学生のための大学として1920年に設立されました。現在は学位取得コースで学ぶイタリア人学生も加わって、世界中の学生たちが国境を超えたキャンパスライフを楽しんでいます。



ポートランド州立大学 (アメリカ)



アジアパシフィック大学 (マレーシア)



ヨーク大学 (カナダ)



国立台湾大学 (台湾)



明知大学校 (韓国)



ディーキン大学 (オーストラリア)



オックスフォード大学ハートフォードカレッジ(イギリス)



アンジェ西部カトリック大学 (フランス)

## 海外研修・留学プログラム

### 短期研修

#### 《語学研修・文化研修》

夏休みや春休みの長期休暇を利用した主に1ヶ月間前後の海外研修です。アメリカ、カナダ、オーストラリア、台湾、韓国、マレーシア、タイ、ドイツ、フランス、イギリスの大学キャンパス内での語学研修はもちろん、研修先の文化や歴史見学なども体験できる充実した内容です。滞在方法は大学の寮やホームステイなどから選ぶことができます。

1学期間や1年間といった長期留学への参加が難しい学生や、長期留学の事前準備として参加するケースも多く見られます。

研修後、必要な手続きを行うことにより卒業要件の単位に認定されます。

#### 語学研修・文化研修実施校

国	名称	対象	問い合わせ先	実施期間(約)	時期	滞在先	
アメリカ	ポートランド州立大学IELP	全学	国際センター (国際交流支援グループ)	3週間	8月	寮	
カナダ	ヨーク大学ELI			2.5週間	8月	寮	
オーストラリア	RMIT大学Training			3週間	2月～3月	ホテル	
台湾	国立台湾師範大学 国語教学センター			4週間	2月～3月	ホームステイ	
韓国	梨花女子大学校 言語教育院			3週間	2月～3月	寮	
マレーシア	アジアパシフィック大学LC			2.5週間	8月	寮	
タイ	アユタヤラチャパット大学(文化研修)			2.5週間	2月～3月		
ドイツ	フライブルク大学SLI			4週間	8月	レジデンス またはホテル	
フランス	アンジェ西部カトリック大学 CIDEF			4週間	8月	寮、ホテル	
イギリス	オックスフォード大学ハートフォードカレッジIPD			4週間	8月	寮	
	ロンドン大学 英語音声学セミナー			文学部英語英文学科	3週間	8月～9月	寮
マレーシア	サンウェイ大学			人間関係学部	18日間	8月	寮
ギリシャ	ヨーロッパ文化研修			比較文化学部	3週間	8月～9月	寮
スペイン	サン・ホルヘ大学				12日間	2月～3月(隔年実施)	ホテル
					2週間または3週間	8月～9月	ホームステイ



RMIT大学Training (オーストラリア)



## プログラム参加者数

2023年度

時期	国・地域	研修先	研修期間	家	文	社	人	比	短	院	計
夏期	オーストラリア	RMIT大学Training	8月16日～9月12日	3	17	8	2	7	0	0	37
	イギリス	オックスフォード大学ハートフォードカレッジPD	8月6日～8月27日	0	3	2	0	2	0	0	7
	ドイツ	フライブルグ大学SLI	8月1日～8月27日	0	2	0	1	1	0	0	4
	フランス	アンジェ西部カトリック大学CIDEF	8月6日～9月5日	1	0	0	0	1	0	0	2
	イタリア	ペルージャ外国人大学	8月29日～9月13日	2	2	1	1	0	0	1	7
春期	オーストラリア	RMIT大学Training	2月6日～3月11日	6	12	0	2	7	0	0	27
	カナダ	ヨーク大学ELI	2月17日～3月10日	3	3	6	1	1	0	0	14
	マレーシア	アジアパシフィック大学LC	2月25日～3月23日	0	3	0	0	2	0	0	5
	台湾	国立台湾師範大学国語教学センター	2月17日～3月9日	0	5	0	0	5	0	0	10
	韓国	梨花女子大学言語教育院センター	1月26日～2月17日	3	4	2	2	1	0	0	12
	タイ	アユタヤラチャバット大学	1月21日～2月2日	2	1	4	0	0	0	0	7
合計				20	52	23	9	27	0	1	132

2022年度

新型コロナウイルス感染症拡大のため限定的に募集を再開し、継続してオンライン短期語学研修も実施

時期	国・地域	研修先	研修期間	家	文	社	人	比	短	院	計
夏期	オーストラリア	ディーキン大学ELI	8月8日～9月5日	6	18	6	5	16	0	0	51
	オーストラリア	ディーキン大学（オンライン）	8月15日～9月9日	0	2	0	0	1	0	0	3
	アメリカ	カリフォルニア大学デービス校（オンライン）	8月13日～9月10日	0	1	0	0	1	0	0	2
	中国	北京語言大学（オンライン）	8月3日～8月30日	0	0	0	0	1	0	0	1
	韓国	慶熙大学校（オンライン）	8月2日～8月23日	0	0	1	0	3	0	0	4
春期	オーストラリア	ディーキン大学ELI	2月6日～3月14日	4	11	2	5	12	2	0	36
	マレーシア	アジアパシフィック大学LC	2月26日～3月26日	0	2	0	0	2	0	0	4
	中国	北京語言大学（オンライン）	2月23日～3月22日	0	1	0	0	0	0	0	1
合計				10	35	9	10	36	2	0	102



建国大学校（韓国）



オックスフォード大学  
ハートフォードカレッジ（イギリス）

## 《紹介プログラム》

短期語学・文化研修と同じく、夏季休業期間や春季休業期間を利用して実施される1ヶ月前後の研修で、研修後、必要な手続きを行うことにより卒業要件の単位に認定されるものもあります。

名称	対象	問い合わせ先	実施期間(約)	時期	滞在先
毎日エデュケーション主催 北京大学/北京語言大学短期語学研修	全学	毎日エデュケーション・ 国際センター (国際交流支援グループ)	2～5週間	8月～9月 2月～3月	寮
日韓友好協会主催 韓国語学研修		日韓友好協会・国際セン ター (国際交流支援グループ)	2～5週間	8月～9月 2月～3月	寮 レジデンス ワンルーム
早稲田大学アカデミックソリューション主催 海外フィールドスタディ(課題設定型)プログラム (カンボジアなど:開催年による)		早稲田大学アカデミック ソリューション・国際セ ンター (国際交流支援グループ)	2週間	8月～9月 2月～3月	ホテル ホームステイ

### 毎日エデュケーション主催 北京大学/北京語言大学短期留学語学研修 2024年度より実施

中国各地の大学や現地デスクと密接に連携し、現地到着後の不安やトラブルに対応できる体制が整っています。

#### プログラムの特徴

大学付属の語学学校で学びます。中国語の初級者から上級者まで多様なニーズに対応します。

### 日韓友好協会主催 韓国語学研修 2023年度より実施

現地の大学と強い信頼関係があり、学校側との対応が迅速で、現地オフィスがあるため安心して勉強ができます。

#### プログラムの特徴

大学付属の語学堂なので、文化活動、課外活動、チューター(トウミ)制度、サークル活動等に参加することができます(内容は大学により異なります)。

#### プログラム参加人数

2023年度

時期	国・地域	研修先	研修期間	家	文	社	人	比	短	院	計
夏期	韓国	ソウル市立大	8月3日～8月19日	0	1	0	1	1	0	0	3
	韓国	延世大	7月31日～8月24日	1	2	0	1	3	0	0	7
	韓国	慶熙大	8月1日～8月24日	1	1	0	3	9	0	0	14
	韓国	建国大	8月6日～8月19日	2	1	1	0	0	0	0	4
	韓国	梨花女子大	8月6日～8月25日	1	1	1	0	1	0	0	4
春期	韓国	建国大	2月5日～2月21日	0	0	0	0	1	0	0	1
合計				5	6	2	5	15	0	0	33

## 早稲田大学アカデミックソリューション主催 海外フィールドスタディ（課題設定型）プログラム

（株）早稲田大学アカデミックソリューションが主催する体験型プログラムです。

### プログラムの特徴

机上の知識だけではない「生きた知識」を身につける学習方法「フィールドスタディ」に、課題設定型学習要素を加えたグローバル社会に役立つ海外研修プログラムです。

### プログラム参加者数

新型コロナウイルス感染症拡大により、海外渡航留学は中止しています。

## 《国内留学》

海外留学よりも気軽に参加することができます。

名称	対象	問い合わせ先	実施期間(約)	時期	滞在先
テンプル大学ジャパンキャンパス AEP昼間講座	全学	国際センター (国際交流支援グループ)	6週間	2月～3月	－

## テンプル大学ジャパンキャンパス（TUJ）アカデミックイングリッシュプログラム（AEP）

### プログラムの特徴

- ◇ 単位プログラムとして実施しています。
- ◇ TUJはアメリカ、アジア、ヨーロッパ、中東、アフリカなど世界約60ヵ国・地域から集まる学生が共に単んでいるので日本にいながら異なる文化の理解を深め国際感覚を養うことができます。
- ◇ TUJのキャンパスおよび授業内の公用語は英語ですので、日常英語とアカデミック英語の両方を上達させることができます。



### プログラム参加人数

年度	国・地域	研修先	研修期間	家	文	社	人	比	短	院	計
2023	国内	テンプル大学ジャパンキャンパス	2月15日～3月22日	0	2	1	1	1	0	0	5
2022	国内	テンプル大学ジャパンキャンパス	2月14日～3月27日	0	4	0	0	0	0	0	4

## 長期留学・交換留学

大妻女子大学が協定を結ぶ、アメリカ、カナダ、オーストラリア、台湾、韓国、イギリス、フランスなどの大学に、3週間、1学期または1年間留学するプログラムです。語学力の向上だけでなく、所定のレベルに到達すると現地学生と共に大学の正規科目を受講できる場合もあります。

なお、長期留学期間中の大妻女子大学学納金については、授業料は免除となります（留学先の学費は納入します）。

また、交換留学期間中の学納金は大妻女子大学に納入します（交換留学先の学納金は免除となりますが、寮費などの支払いが必要です）。

長期・交換留学の留学期間は本学の在学期間に算入され、留学先で得た単位を本学の単位として認定する制度があります。このため、卒業要件に必要な単位数を取得することができれば、大学4年間（短期大学部2年間）で卒業できます。長期・交換留学の単位認定については、所属学部や参加プログラム、履修科目によって、単位認定の方法や認定できる科目が異なります。詳細は、文学部コミュニケーション文化学科は「海外留学支援教員」、比較文化学部比較文化学科は「国際センター併任教員」、その他は各学部学科の「教務委員」にお問い合わせください。

### 長期留学実施校

本学の協定校へ1学期または1年間留学するプログラムです。

国	名称	対象	問い合わせ先	実施期間(約)	時期	滞在先
アメリカ	マレー州立大学IIS	全学	国際センター (国際交流支援グループ)	5ヶ月間	8月～12月	寮
				10ヶ月間	8月～5月	
カナダ	ヨーク大学ELI			6ヶ月間	8月～2月 2月～8月	寮
オーストラリア	ディーキン大学ELI			6ヶ月間	2月～7月	ホームステイ、寮
				11ヶ月間	2月～11月	
台湾	国立台湾大学文學院語文中心			6ヶ月間	2月～8月	民間レジデンス、 ホテル
				1年間	2月～2月	
イギリス	オックスフォード大学ハートフォードカレッジIPD			6ヶ月間	10月～3月	寮
フランス	アンジェ西部カトリック大学CIDEF			5ヶ月間	9月～1月	ホームステイ、寮
韓国	日韓友好協会主催 韓国長期語学留学 (提携韓国大学付属語学センター)			日韓友好協会・ 国際センター (国際交流支援グループ)	6ヶ月間	2月～7月
中国	南開大学漢語言文化学院	比較文化学部	5ヶ月間	9月～1月	寮	
台湾	国立台湾師範大学国語教学センター		6ヶ月間	9月～2月	寮	
ドイツ	ミュンスター大学WiPDaF		5ヶ月間	8月～12月	ホームステイ	
イギリス	オックスフォード大学ハートフォードカレッジIPD		6ヶ月間	10月～3月	寮	
	オックスフォード大学ハートフォードカレッジIPD	短期大学部英文科	6ヶ月間	10月～3月	寮	

## 交換留学実施校

大妻女子大学が、協定校のうち「交換留学覚書」を取り交した海外の大学との間で実施される3週間、1学期または1年間の留学です。

国	名称	対象	問い合わせ先	実施期間(約)	時期	滞在先
中国	山東女子学院	全学	国際センター (国際交流支援グループ)	3週間	3月	寮
韓国	仁荷大学校			4ヶ月間	3月～6月 9月～12月	寮
				10ヶ月間	3月～12月	
	国民大学校			4ヶ月間	3月～6月 9月～12月	寮
				10ヶ月間	3月～12月	
	崇実大学校			4ヶ月間	3月～6月 9月～12月	寮
				10ヶ月間	3月～12月	
明知大学校	4ヶ月間			3月～6月 9月～12月	寮	
	10ヶ月間			3月～12月		

## 参加者数（出発時点が年度内のもの）

2023年度

国・地域	大学	研修期間	家	文	社	人	比	短	院	合計
オーストラリア	RMIT大学	2023年10月4日～2024年3月17日（6ヶ月間）	0	3	0	0	0	0	0	3
		2023年10月4日～2024年8月25日（11ヶ月間）	0	4	0	0	0	0	0	4
		2024年2月6日～2024年8月26日（7ヶ月間）	0	2	0	0	0	0	0	2
		2024年2月6日～2024年12月16日（11ヶ月間）	0	0	2	1	2	0	0	5
カナダ	ヨーク大学	2024年3月2日～2024年8月27日（6ヶ月間）	0	4	1	1	0	0	0	6
台湾	国立台湾大学	2024年2月25日～2024年8月17日（6ヶ月間）	0	1	0	0	1	0	0	2
韓国	仁荷大学校	2024年2月29日～2024年6月22日（4ヶ月間）	0	1	0	0	0	0	0	1
	国民大学校	2024年3月1日～2024年12月22日（10ヶ月間）	0	1	0	0	0	0	0	1
	明知大学校	2024年2月24日～2024年12月23日（10ヶ月間）	0	0	0	0	1	0	0	1
合計			0	16	3	2	4	0	0	25

2022年度

国・地域	研修先	研修期間	家	文	社	人	比	短	院	合計
オーストラリア	ディーキン大学	2022年9月20日～2023年3月22日（6ヶ月間）	0	5	1	1	0	0	0	7
		2022年9月20日～2023年8月16日（11ヶ月間）	0	4	0	0	0	0	0	4
		2023年2月6日～2023年8月15日（7ヶ月間）	0	1	0	0	0	0	0	1
		2023年2月6日～2023年12月12日（11ヶ月間）	0	1	0	0	1	0	0	2
台湾	国立台湾大学	2022年8月19日～2023年2月18日（6ヶ月間）	0	3	0	0	2	0	0	5
		2022年8月19日～2023年5月20日（9ヶ月間）	0	1	0	0	0	0	0	1
		2023年2月27日～2023年8月19日（6ヶ月間）	0	1	0	0	0	0	0	1
		2023年2月27日～2024年2月3日（1年間）	1	0	0	0	0	0	0	1
合計			1	16	1	1	3	0	0	22

## 安全と危機管理

海外留学では、「自分の身は自分で守る」という意識を持ち、そのための情報の収集や危機事象を回避することが鉄則です。情報収集の手段、危機事象回避の心構え、更に万が一事件・事故等に巻き込まれた場合の対処について、留学前に十分に理解しておいてください。

### 留学前準備

留学先地域の治安情勢、犯罪の傾向・手口、衛生状況や医療に関する情報、風俗・習慣・国民性、現地の法令や法律などの社会情勢等の情報収集は、プログラム内容の検討とともに重要な情報です。最新の情報収集を行うよう心がけてください。

情報提供機関	URL
外務省「海外安全ホームページ」	<a href="https://www.anzen.mofa.go.jp/">https://www.anzen.mofa.go.jp/</a>
外務省「各国・地域情勢」	<a href="https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html">https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html</a>
厚生労働省「海外旅行者のための感染症情報」	<a href="https://www.forth.go.jp/index.html">https://www.forth.go.jp/index.html</a>

### 海外旅行保険と危機管理プログラム

#### 《海外旅行保険》

海外旅行保険への加入は海外で自身の身を守るため必ず行ってください。なおクレジットカード付帯の保険は保証内容に制限があることや、全ての手続きを代理店ではなく自分で行わなければならないなど、お薦めできません。

#### 《学研災付帯海外留学保険》

公益財団法人国際教育支援協会の学研災付帯海外留学保険（略称：付帯海学）に加入できます。入学時に加入している学研災に付帯し、海外に留学する場合の疾病や救援者費用と留学生賠償責任を充実させています。本学学生であれば個人の留学であっても学研災付帯海外留学保険に加入することができます。詳細は国際センター（国際交流支援グループ）までお問合せください。

#### 《危機管理プログラム》

危機管理プログラムは危機管理会社が、学生・保護者・派遣元および派遣先大学・保険会社を繋いで危機に備えるプログラムです。

#### 《JCSOS危機管理システム（海外危機管理サポートデスク・海外健康相談サービス）》

国際センターが主催する留学プログラムに参加する場合には、必ず加入することになっています。留学中に緊急事態や深刻なトラブルに巻き込まれた場合に、24時間365日利用できる緊急支援窓口を提供します。

情報提供機関	URL
JCSOS危機管理システム J-TAS(JCSOS Total Assistance Service)	<a href="https://www.jcsos.org/traveler">https://www.jcsos.org/traveler</a>

## 派遣前・派遣中のプログラム中止や帰国勧告について

外務省では、上記「海外安全ホームページ<https://www.anzen.mofa.go.jp/>」で、各国・地域の最新の治安情勢を以下のように4段階に大別しています。本学では、出発時や留学中に以下の勧告が出ている地域への留学は、渡航を延期、もしくは留学の中止および帰国勧告を検討する場合があります。

「レベル1：十分注意してください。」	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。
「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。
「レベル3：渡航は止めてください。(渡航中止勧告)」	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。(場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。)
「レベル4：退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)」	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。

## 留学中の備え

留学中の所在を常に明らかにするため、外務省が提供している渡航登録サービス「オンライン在留届」や「たびレジ」に登録してください。自然災害や事件・事故、テロなど万が一の事態が起きた場合に大使館・領事館から救援活動や緊急連絡、情報提供を受けることができます。

### 〈オンライン在留届 (ORRネット)〉

旅券法第16条により、外国に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する日本人は、その住所又は居所を管轄する日本の大使館又は総領事館（在外公館）に「在留届」を提出するよう義務付けられています。

情報提供機関	URL	QRコード
在留届電子届出システム	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet</a>	

### 〈たびレジ〉

3ヶ月未満の滞在の場合は「たびレジ」に登録します。滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡メール、緊急連絡などが受け取れるシステムです。

情報提供機関	URL	QRコード
海外安全情報配信サービス	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/</a>	

## 受け入れ留学生について

### 《交換・招致留学生の受け入れ》

大学間交流協定に基づき、所属する大学に在籍しつつ概ね半年から1年間滞在する交換・招致留学生を受け入れ、日本語や日本文化を学修する「日本語・日本事情」の授業科目を国際センターが開設しています。

### 交換・招致留学生受け入れ数【交換・招致留学生受入実績】

年 度		2023	2022
招致留学生数（中国）	雲南大学	0	0
交換留学生数（中国）	山東女子学院	0	0
交換留学生数（韓国）	仁荷大学校	3	1
	国民大学校	0	1
	崇実大学校	2	0
	明知大学校	4	2
合 計		9	4

### 2023年度 日本語・日本事情授業科目一覧

開講	科目名	担当者	単位	開講曜日・時限
前期	日本語中級1（総合A）	伊藤 みちる	1	月1
	日本語中級1（総合B）	伊藤 みちる	1	月2
	日本語中級1（読解）	福永 裕美	2	金2
	日本語中級1（聴解）	森田 恵美	2	火2
	日本語中級1（文章表現）	福永 裕美	2	金3
	日本語中級1（口頭表現）	森田 恵美	2	木2
	日本語中級1（能力試験対策）	伊藤 みちる	2	火1
	東アジアの歴史	趙 方任	2	木3
	日本の漫画とその文化	森 功次	2	水2
	日本の家政学	森 功次	2	水3
後期	日本語中級2（総合C）	伊藤 みちる	1	月2
	日本語中級2（総合D）	伊藤 みちる	1	月3
	日本語中級2（読解）	福永 裕美	2	金2
	日本語中級2（聴解）	森田 恵美	2	火2
	日本語中級2（文章表現）	福永 裕美	2	金3
	日本語中級2（口頭表現）	森田 恵美	2	木2
	日本語中級2（能力試験対策）	伊藤 みちる	2	月1
	日本国家概況	趙 方任	2	火1
	映画から見る日本文化	森 功次	2	水2
	日本語と日本の文化	森 功次	2	水3
日本の文学（近・現代）	森 功次	2	木3	



## 《外国人正規留学生》

大学・短期大学の各学部や大学院に所属し、本学学生と一緒に授業を受けています。

### 外国人正規留学生受け入れ数

2023年度

国・地域	外国人正規留学生				合計
	大学	短期大学部	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	
中国	3	0	1	1	5
韓国	1	0	0	0	1
モンゴル	1	0	0	0	1
マレーシア	1	0	0	0	1
合計	6	0	1	1	8

2022年度

国・地域	外国人正規留学生				合計
	大学	短期大学部	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	
中国	5	0	0	1	6
韓国	1	0	0	0	1
ベトナム	1	0	0	0	1
モンゴル	1	0	0	0	1
合計	8	0	0	1	9

### 留学生へのピアサポート制度

日本人学生が留学生の日本語・日本文化に関する疑問などをサポートする制度です。



### 外国人留学生向け早めの就職ガイダンス 2023年7月21日（金）実施

日本での就職を成功させるに早めに準備を始めることや、就活に関する正しい情報を収集することなど留学生に必要なノウハウを学びます。

# 参加者の声

- ①留学のきっかけ
- ②授業内容（アクティビティ含）・滞在先について
- ③留学全体の感想
- ④留学を考えている大妻生へのメッセージ

語学研修



ソウル市立大学校（韓国）

2023/8/3～2023/8/19

- ①私が韓国に短期留学を決めた理由は、まず祖父が韓国に住んで仕事をしてきた事があり、なんとなく親近感があったという事、また大学生になってからハマった韓国アイドルの影響で韓国語や韓国の文化を深く学んでみたいと思った事、の二つです。
- ②留学先の授業について、平日9：00～13：00、14：00～16：00で授業がありました。初日はレベルテストを行い、テストの結果でレベル別に分かれたクラスごとに、文法や単語を学びました。韓国語のレベルが自分と近い人同士でペアワークやグループワークをしながら学ぶ事が出来たため、切磋琢磨しながら学ぶ事が出来たと思います。また水曜日の午後は韓国文化体験授業があり、螺鈿で手鏡を飾りつける体験とチャプチェ、プルコギを作りました。寮について、私は2人1室の学生寮を利用しました。学校の敷地内にあるため授業教室が近く、寮の中にコンビニもあったため大きな不便を感じることはありませんでした。
- ③2週間という短い時間ではありましたが韓国語の勉強はもちろん、生活や街の雰囲気を肌で感じる事ができました。日本から距離も近く、他の国と比べると似ている部分が多いと感じていましたが、実際に生活してみるとバスの乗り方やトイレ、お店の営業スタイルなど韓国ならではの点を見つけました。
- ④大学生の間に日本以外の場所で実際に生活をしたという経験が、社会に出るときの自信や積極性につながると思います。時間もお金もかかるため、行きたくても簡単に決められることではありませんが、チャンスがあるのなら行くべきだと感じました。本当に貴重な体験になると思います！

（人間関係学部人間関係学科社会・臨床心理学専攻・2年 Y.Sさん）



語学研修



建国大学校（韓国）

2023/8/6～2023/8/19

- ①私は高校生の頃から好きなアイドルのおかげで、決まった勉強をすることなく、曲を聞いたり動画を見たりして自然と韓国語が身についていきました。どんどん韓国語が理解できるようになっていくことが嬉しく、いつか留学をしてみたいと思うようになりました。また、大学1年生の時はコロナの影響で留学が出来ず、オンラインでの語学研修をやったこともあったので、現地の大学で実際に学びたいという気持ちが強くなりました。
- ②レベルごとにクラス分けされ、ペアやグループになって会話したりゲームをしたりする機会が多かったです。先生とも楽しくコミュニケーションを取りながらの授業だったので、緊張は一切なく最後までワクワクした気持ちで臨めました。それから、私は学校内にある寮で生活していました。寮は2人部屋で、昼休みには学食やコンビニをよく利用し、放課後はルームメイトの子と毎日出掛け、夜遅く帰ってきてから急いで宿題をするという流れでした。
- ③2週間という短い期間でしたが、外国で生活することに意味があるなと感じました。沢山の出会いや経験は一生忘れることないですし、大きな自信に繋がっています。日本に帰りたくないと思うほど韓国での生活に馴染め、語学力だけでなく様々な面で成長する事ができました。
- ④留学に興味があってもなかなか行動に移せないということは多いと思います。でも、そこで得たものはきっと自分の為になるし、絶対に良い経験になります！迷っているのならぜひ留学してみてください！

（文学部英語英文学科・3年 M.Rさん）



#### 文化研修

アユタヤラチャパット大学 (タイ)

2024/1/21~2024/2/2



- ①学生のうちにできるだけ多くの国を訪れて様々な国の文化に触れたいと思っていたことがきっかけです。この研修では、プログラムに観光以外に日系企業訪問や日本語専攻の学生との交流などが含まれており、個人で行く観光では体験できないことだと感じたので、このプログラムへの参加を決めました。
- ②タイ語講座は、基本的な部分を少し学ぶ程度でしたが発音が難しかったです。しかしタイの学生さんに教えてもらいながら楽しく一緒に練習できたので、仲良くなる機会にもなってよかったです。他にもタイの文化を学ぶアクティビティがたくさんありましたが、学生さんがたくさん事前準備して一生懸命説明してくれたので分かりやすく、かつ楽しい会でした。また、タイの遊びをみんなでやってみたり、タイ料理を作ったり、タイの伝統衣装を着たりと、話を聞くだけではなく実際に行うことが出来たのもより理解が深まってよかったです。滞在先は基本的に近くにコンビニがあるなど、便利でした。治安が悪いこともなく、きれいな部屋でした。
- ③現地の学生との交流が想像以上に多く、短い期間ではありましたがとても仲良くなれました。また、タイの人はみんなとても親切で優しく、学生さんたちはボランティアで私たちの観光を手伝ってくれましたし、屋台のお店の人もタイ語が話せない私たちに親切でした。学生さんが一緒にいたおかげで、この二週間で観光客目線では体験できないことをたくさん体験できました。そのうえで有名な観光地も巡ることができたのでかなり充実した二週間でした。
- ④タイの学生と交流できるのはこのプログラムだけです。自分も学生である今が、一番近い存在として接することができます。観光も出来ますし、単純にとっても楽しいです！ぜひ参加してください！

(社会情報学部社会情報学科社会情報学専攻・2年 K.Yさん)

#### 長期留学

国立台湾大学文学院語文中心 (台湾)

2022/8/19~2023/5/20

- ①留学は入学前からの大学生活において経験したいことの1つでした。入学してからは、コロナ禍であったため留学の募集はなく、とても不安でしたが、2年生に入る頃に台湾の留学募集が開始され、すぐに留学を決断しました。高校時代に1度訪れたことがあり、とても好きな国であったことと、中国語専修を履修しており、中国語に興味があったため、留学先は台湾に決めました。
- ②国立台湾大学の中にある語学堂に通いました。レベル別の少人数制のクラスなので、発言がしやすかったり、クラスメイトとのコミュニケーションが取りやすい環境であり、中国語が効率よく上達しました。プレゼンテーションの機会もあり、クラスメイトの考え方や国のことについての理解が深まり、異文化に対する意識も高まりました。校外学習や台日交流会などにも積極的に参加することで多くの人たちと交流できました。滞在先は国際学舎でした。学舎のスタッフの方々はとても優しく、困ったことがあったらすぐに助けてくれるので安心して生活できました。
- ③言語の上達や異文化理解だけでなく、留学に行かなかったら出会えていなかった友人たちに出会えたことが自分にとって何よりも大きいものになったと思います。母語も生い立ちも様々な友人たちと中国語でコミュニケーションを取りながら、ご飯に行ったり旅行をしたりとたくさん交流し、新しい出会いや発見、思い出を作ることができ、とても貴重な時間を過ごせました。
- ④語学堂では台湾人の学生と触れ合う機会が少ないので、台日交流会などに参加して台湾人の友達を作ることをお勧めします。中国語の上達だけでなく、美味しいお店を教えてもらったりバイクに乗せてもらったりと、より台湾留学を濃くできるので是非積極的に行動してみてください。

(文学部コミュニケーション文化学科・3年 O.Sさん)



# 参加者の声

- ①留学のきっかけ
- ②授業内容（アクティビティ含）・滞在先について
- ③留学全体の感想
- ④留学を考えている大妻生へのメッセージ

語学研修



アジアパシフィック大学LC（マレーシア）

2023/2/26～2023/3/26

- ①1年生の時に参加した国際センター主催のオーストラリア短期語学研修がとても楽しかったので、英語圏でほかの国に行ってみたくて思っていて、気候も温暖で金銭的にも手ごろなのでAPU（アジアパシフィック大学）に行くことを決めました。
- ②クアラルンプール郊外のバスでも電車でも通える便利なおところにあって、大学内はとても広く涼しくて快適に過ごせました。留学生はアラビア系がとても多いのですが、時期によりいろいろな国から留学生と出会えるので、多文化や多言語を学ぶことができるので楽しい場所でした。APUはどのクラスにも外国人の留学生がとても多いので日本人だけのクラスになることはありません。クラス分けテストがあり、自分に合ったクラスで授業が受けられます。授業はグループワークが多かったです。現地学生のボランティアが学食で声をかけてくれて友達になり交流できました。アクティビティは毎週土曜日に開催され、ピンクモスク、バトゥ洞窟、SunwayLagoonなどに参加しました。滞在先はプールやジム付きのとてもきれいな4つ星ホテルでした。朝食と昼食は大学で食べることができるのですが、夕食は自分で用意しなければならなかったため、お弁当を300円くらいで買ったり、デリバリーなどを使っていました。
- ③APUは英語だけでなくたくさんの言語が学べて外国人の友達がたくさんできます。今でもインスタで繋がっていて、英語の勉強の励みになります。
- ④留学は自分の経験値をあげることができると思います。海外の経験を少し不安に思うかもしれませんが、きっといい出会いがあるはずです。頑張ってください。



（文学部英語英文学科・2年 MRさん）

語学研修



RMIT大学Training（オーストラリア）

2023/8/16～2023/9/12

- ①私は、幼い頃から海外の音楽や映画が好きだったため、いつか留学をしたいと考えていました。なかなか行動に移すことができませんでしたでしたが、TEPの先生とのコミュニケーションを通してもっと英語を話せるようになりたい・海外の文化を実際に体験してみたいと強く思うようになりました。そこで、オーストラリアの短期留学に参加してみようと決意しました。
- ②授業は、ただ聞くだけではなく、話す場面（プレゼンテーション）もあったので楽しく学ぶことができました。また、週に一回校外学習があり、現地の人と交流もできました。先生は曜日ごとに変わり、どの先生も優しく、フレンドリーな方でした。滞在先は、非常にいい環境で過ごすことができました。学校がある日は、夕食を一緒に食べた後にテレビを観ながらその日にあった出来事などを話していました。学校がない日は一緒に出かけることもあり楽しく生活することができました。ホストマザーとは今でもメッセージでのやりとりが続いているため、留学を通していい出会いができました。
- ③日本とは異なる生活環境に不安も大きかったですが、本当に参加して良かったです。常に会話が英語であることはもちろん、多様な国籍の方々とコミュニケーションをとることができ、いい経験ができました。特に、現地の人の優しさが印象に残っています。道に迷ってしまった時も声を掛けられ、細かく道を教えてくれるなど、感謝することばかりでした。
- ④私は留学をしたいと思っても、さまざまな面での不安を考え行動できずにいましたが、勇気を出して参加して本当に良かったです。今では戻りたいと思うくらい楽しい留学だったので、少しでも留学したいと考えている人がいたら、ぜひ参加してほしいと思います。



（人間関係学部人間関係学科社会学専攻・3年 NHさん）

#### 語学研修



### ディーキン大学ELI（オーストラリア）

2023/2/6～2023/3/14

- ①私は父の仕事の影響で小さい頃から英語や異文化について興味があり、高校2年生でのゴールドコースト（オーストラリア）の留学の経験を通して、大学入学後も自分の英語力の向上や文化や価値観の違いについて再びアップデートしたいと思い、参加したのがきっかけです。
- ②授業はプレゼンテーション、ペアやグループワークでの話し合い、エッセイなどを行いました。主に読み書きよりも話すことに注力していました。また、3人グループでプロジェクトとしてクイズ作成するなど積極的に授業に参加できました。私は中国系のご夫婦の家庭にホームステイさせていただきました。ステイ中は慣れない英語や留学生活でも積極的に相談や声をかけてサポートしていただき、とても温かい印象でした。
- ③5週間という短い期間が本当に一瞬でした。最初は何言っているのかも分からないし、自分の英語が通じず落ち込むこともありましたが、それは新たな挑戦という意味で自分をポジティブにしてくれる良い機会になりました。また、海外から感じた日本の文化の素晴らしさというのも改めて感じました。学校の図書館には日本の本があったり、街中には日系のお店が多かったり、道路には多くの日本車が走っているなど、小さなことですが、私たち日本人にとってはとても嬉しかったです。現地の方々の温かい心と周りの方々の支援のおかげで自分を大きく成長できたと思います。
- ④英語に自信なくても、短い期間で大きく成長することができます。また、初めて留学や海外行く方でも国際センターは様々なガイダンスを開催しているので安心して参加することができます。少しでも興味を持っていただけたら参加してください！きっと新しい自分になります。



（文学部英語英文学科・3年 O.Yさん）

#### 長期留学



### ディーキン大学ELI（オーストラリア）

2022/9/20～2023/3/22

- ①私が留学に行ったきっかけは、英語力がどのくらいあるのを知ること、そして英語力をさらに伸ばしたいと思っていたからです。また、大学の授業を通して異文化間のコミュニケーションに関心を持ち、多国籍国家であるオーストラリアで多くのバックグラウンドを持つ人と話したいと思ったからです。
- ②語学学校の授業は、毎日好きな席に座り、新しいメンバーと教科書の内容に沿ったグループワークをしていました。クラスに多国籍の生徒がいるからこそ、それぞれの文化や国の特色についてのゲームをするなど、異文化に触れることもできました。語学学校が主催するツアーには、日本人が多く参加していましたが、なかなか自分ではいけないところに行けるので参加してよかったと思います。
- ③留学を通して私が感じたことは、留学に行ったからと言って自然と英語力が上がることや、大きな成長はできないということです。え？と思う方もいるかもしれませんが、旅行に行った際にその国の言語が話せなくても何とか通じることを経験したことはありませんか？自発的に英語を話す環境に自ら身を置くことが重要です。普段なら足を踏み入れないような場所やコミュニティにも率先してチャレンジし、あっという間に過ぎる時間を悔いの残らないよう精一杯過ごしていました。
- ④家族と離れることや、友達から遅れをとるのではないかなど不安や心配ごとで決断には勇気がいると思います。私もそうでした。そんなときは周りの人に頼っちゃってください。家族、先生、国際交流支援の方々がついています。一緒に行く大妻の学生や、現地で出会う人々が寂しさや不安をなくしてくれます。留学先でうまくいかなくても焦ることはありません。大丈夫！反省して「また明日頑張ろう」の mindset で！有意義で楽しい時間と沢山の出会いが待っています。頑張ってください！応援しています！



（文学部英語英文学科・3年 S.Mさん）

# 参加者の声

- ①留学のきっかけ
- ②授業内容（アクティビティ含）・滞在先について
- ③留学全体の感想
- ④留学を考えている大妻生へのメッセージ

長期留学



ディーキン大学（オーストラリア）

2023/2/16～2023/12/12

- ①高校時代に参加した短期留学を通し、英語を通じたコミュニケーションや異文化を理解することの楽しさを知り、様々な文化と密に触れ合うことができる長期留学を志すようになりました。また、国際政治学の講義を通し、世界には多くの移民や難民がいることに加え同じ国内でも地域により貧困差があることを知りました。オーストラリアに赴きこれらの問題を研究したいと考え留学を志望しました。
- ②Study Abroadプログラムの認定には条件があります。私は渡航前の語学力テストと英語学校の上から2番目のクラスに合格して条件を満たし、英語学校で大学の講義を想定した論文制作や学術的ディスカッションを4週間学び、大学では交換留学生向け科目群から3科目を履修しました。チーム課題制作が必須の授業を選ぶと他受講生と仲良くなりやすいです。ホームステイ先家庭は留学経験がある方で、勉学面でも生活面でも親身にサポートしてくださいました。学生寮は大学敷地内にあり通学が楽になることに加え、大学内諸施設の利用料金の割引や夜間利用が可能でした。基本男女合同で暮らし、寮生限定イベントで交友の輪を広げていました。
- ③すべてが新鮮で驚くことばかりの留学生活でした。勿論楽しい事ばかりでなく、自分の知識・英語力不足や文化の違いから苦しむこともありましたが、それも素敵な経験として積み重ねられています。留学を通して、私は英語力だけでなく、挑戦し続ける力を身に着けることができたと自分をより好きになることができました。
- ④勇気は一瞬、後悔は一生という言葉があります。私も就活が本格化しゼミの活動も始まる第三学年次に留学へ行くことに対し迷っていました。ただ、私は留学した約1年間をこれからも人生最高の1年であったと断言できます。戸惑う要因は多々あれど、飛び込んでしまえばあなたの勝ちです。Should be alright! きっと大丈夫! やりたいことをやりたいと、ぜひ志望してみてください! 応援しています!

（比較文化学部比較文化学科ヨーロッパ文化専攻・3年 O.Yさん）



語学研修



オックスフォード大学ハートフォードカレッジIPD（イギリス）

2023/8/6～2023/8/27

- ①中学3年次に一度オックスフォードを訪れ、機会があればオックスフォードで学んでみたいと思っていました。センターの案内で、このプログラムがあると知り、思いきって挑戦しました。
- ②授業内容はイギリス、特にイングランド地方についての、言語や国の成り立ちといった歴史的なものから、現代のドラマ、音楽などのポップカルチャーに至るまで様々でした。授業ではディスカッションや発言といったアウトプットの機会が多く、また放課後には現地学生主催のアクティビティもあり、交流を深められました。また週末はフリーデーなので観光も満喫できました。滞在先は寮で、トイレ、シャワーは共同でしたが、各部屋に洗面台はついていました。ランドリーも寮内にありました。朝、昼、晩の食事は食堂にて、指定の時間内であればいつでも食べられます。またスーパーやモールも近いので、生活用品の調達に不便はしませんでした。
- ③本当に挑戦して良かったです。毎日発見があり、とても充実した3週間でした。特に価値観の違いによって、今までの当たり前が崩れ、少し身軽になれたようにも思います。また私は、世界を知り、広い視野を持つことを目標にコミュニケーション文化学科を志望したので、その目標にも近づくことができました。
- ④もしも今興味のあること、挑戦したいことがあるのなら、少し勇気を出してみませんか？外で学ぶことは苦勞も耐えませんが、気付きや得る知識の価値は倍以上です。これからに生きる経験が、きっとできるはずです。

（文学部コミュニケーション文化学科・2年 H.Mさん）



語学研修



フライブルク大学SLI (ドイツ)

2023/8/1～2023/8/27

- ①契機は、ドイツ語を個人的に学習しており、ドイツ語を学習しながらドイツ文化に触れたいと思ったからです。
- ②講師はネイティブ、オールドイツ語で行われました。事前テストでクラス別に分かれ、午後は有志のみの授業という流れでした。実際にドイツ語を使って自分の意見を伝える機会が多く、スピーキングも向上したと感じます。日本人が多かった印象です。
- ③留学中は、フライブルク大学の学生寮に宿泊するのですが、国籍を超えて多くの友人が出来ました。フライブルクは、フランスにもスイスにも近い国境沿いにある街なので、週末に多くの観光名所に行くことも出来、大変充実しました。週末アクティビティもあるため、濃密な一カ月を過ごせました。また、街中には多くのレストランやカフェがあるため、ドイツの食文化やヨーロッパのカフェ文化を身近に感じる事が出来ます。夏のヨーロッパは日照時間がとても長いので、その点も日本と大きな違いであると感じました。
- ④学生のうちに、海外で語学を学習しながら一カ月暮らしてみるという経験は、今後の人生において大きな意味やモチベーションをもたらしてくれると思います。実際に私も夢である海外移住が明確になったと感じました。環境都市であるフライブルクは、自然に触れながらドイツ語を学習したい人に最適であると感じます。

(文学部英語英文学科・4年 NKさん)



語学研修



アンジェ西部カトリック大学CIDF (フランス)

2023/8/6～2023/9/5

- ①大学で学んでいる服飾やバレエなど、フランスにまつわるものへの関心が高く、本物を自分の目で見たい、好きなものを現地の言葉を通して理解を深めたい、という思いから留学を決めました。
- ②はじめはフランス語で行われる授業についていくのに必死でしたが、授業内で使用される単語を理解すると日本語で勉強するよりも定着が早く、会話とリスニング力の向上を実感しました。学校で開催していた遠足では、モン・サン・ミッシェルやロワール城巡りに行き、地方の文化にも触れ充実した週末を過ごしました。ホストファミリーはとてもフレンドリーで、毎日の料理が美味しいだけでなく、週末には地元の人しか知らないような小さな市場や骨董市、日本庭園など様々な場所に連れて行ってくれました。語学力が不足しており円滑な対話が図れない中でも毎日根気よく話をして下さり、この研修でたくさんの学びを得て充実した日々を過ごすことができたのはホストファミリーのおかげだと思います。
- ③現地の方々と海外の同世代の学生との関わりを通して、メディアで目にする外国の印象や人柄は一部であり、言語に自信がなくても積極的なコミュニケーションを通じて友好的な関係を築くことができると体感しました。また、興味あるものの本物に触れ、自分が何に対して心動かされるのか、何に価値を見出すのかを考え、自分を見つける機会にもなりました。
- ④短期留学は語学学習だけではなく、現地の方々と親密に関わることができること、同世代の様々な国籍の友人ができることが何よりの魅力です。ありきたりな言葉ですが、この学生時代に留学の経験で感じたことや得た価値観は、自分の財産になると思います。ぜひたくさんの方に経験してほしいです。

(家政学部被服学科・3年 K.Aさん)



## 留学支援講座

国際センターでは、留学がより意義深いものとなるよう、事前・事後の研修としてさまざまな留学支援講座を開設しています。学生自身の語学力の把握、留学への目的意識の明確化、異文化への対応力養成、留学経験を活かしたキャリア形成などについて学ぶ機会を提供しています。

留学支援講座は、学内の国際化の意識・意欲を喚起するため、広く学生一般に開放しています。

## 国内留学体験プログラム

### 〈ブリティッシュヒルズ イギリス文化・英語研修〉

パスポートのいらない英国「ブリティッシュヒルズ（福島県）」での英国疑似体験研修です。英語を公用語とする語学環境に加えて、本物の英国を再現した施設で異文化理解も深めます。

### プログラム参加人数

年度	国・地域	研修先	研修期間	家	文	社	人	比	短	院	計
2023	国内	ブリティッシュヒルズ	9月4日～9月6日	3	8	1	2	2	0	0	16
2022	国内	ブリティッシュヒルズ	9月12日～9月14日	2	2	5	1	9	0	0	19



## 国際センター特別講座・国際理解推進イベント

### 〈危機管理オリエンテーション〉 2023年7月15日（土）、2024年1月20日（土）実施

海外での安全に関する一般的な心構えとともに、各研修先の国・地域に特化した危険情報・事例（事件事故、感染症、テロ等）の紹介およびその対処法を学びます。

### 〈女性向け危機管理オリエンテーション〉 2023年7月15日（土）、2024年1月20日（土）実施

女性が特に気をつけるべき事柄、危険情報、事例の紹介およびその対処法を学びます。

### 〈留学セミナー・国際センター紹介〉 2023年4月4日（火）、4月11日（火）実施

留学プログラムや国際センターの活動についての情報を提供します。



### 〈留学経験者から話を聞く会〉

海外研修・留学プログラムの参加経験者が留学を希望する学生に対して、オンラインで経験談をシェアする企画です。

前期		後期	
6月5日(月)	アジアパシフィック大学LC(短期研修)	10月6日(金)	国立台湾大学 文学院語文中心(長期留学)
6月8日(木)	ディーキン大学DUELI(長期研修)	10月12日(木)	梨花女子大学校(紹介プログラム・短期研修)
6月9日(金)	ディーキン大学DUELI(短期研修)	10月16日(月)	アジアパシフィック大学LC(短期研修)
6月12日(月)	テンプル大学ジャパンキャンパス(短期研修)	10月19日(木)	ディーキン大学DUELI(長期研修)
6月16日(金)	ミュンスター大学(長期留学)	10月23日(月)	RMIT大学Training(短期研修)
6月23日(金)	国立台湾大学 文学院語文中心(長期留学)	11月10日(金)	テンプル大学ジャパンキャンパス(短期研修)

### 〈JICA海外協力隊セミナー〉 2023年4月22日(土)実施

JICA海外協力隊として海外で活動した本学卒業生の実際の活動・生活を聞くことができます。海外で働いてみたい、海外での暮らしに興味がある、異文化について関心のある学生にぜひ参加してほしいセミナーです。

#### 公益財団法人中島記念国際交流財団助成による度留學生地域交流事業

中国喫茶文化博士・趙方任(国際センター教授)と中国茶上級茶芸師・上級評茶師(ソムリエ)徳泉宏美先生が講師を務め3回シリーズで、多摩キャンパス活性化と地域貢献、異文化への関心喚起や国際交流を「お茶」を通じて行った。参加者は、知って楽しい世界珍茶について現地調査時のエピソードや写真を見ながら講義を受け、試飲を楽しんだ。

助成金名 2023年度留學生地域交流事業追加採択

事業名 世界珍茶へのアプローチ茶会

助成金額 347,000円

①2023年10月28日(土)大妻女子大学多摩キャンパス 参加人数 : 58名

②2023年11月4日(土)大妻女子大学多摩キャンパス 参加人数 : 10名

③2023年11月11日(土)大妻女子大学多摩キャンパス 参加人数 : 15名



珍茶の展示  
貴重な固形茶の説明を聞く参加者



講演：喫茶の国際交流  
「カザフスタン、ブータンの喫茶」



中国茶芸  
美味しいお茶を、心豊かな気分で嗜む

## 国際交流イベント

国際センターでは、大妻女子大学で学ぶすべての留学生と本学学生との交流推進のために留学生交流会などのイベントを実施しています。

※2024年度実施予定ですが、状況によっては実施しない場合があります。

### 〈留学生交流会〉

留学生同士はもちろん日本の学生も留学生と懇親を深めるため、いろいろな企画を立てています。



★留学生ウェルカムパーティー 2023年6月2日（金）実施



★芸術の秋に美術館巡り 2023年9月27日（水）実施



★スピーチコンテスト 2023年12月9日（土）実施



★お菓子で国際交流 2023年12月9日（土）実施



★交換留学生修了式 2023年7月27日（金）実施



★交換留学生修了式 2024年1月19日（金）実施

### 〈韓国交換留学生と大妻生との交流〉

90分間で時間を区切り、日本語のみ、韓国語のみで毎回違うトピックでの会話と自由会話を通して、お互いの言語を学びながら楽しく交流していきます。

**前期日程** 千代田校：金曜日 4時限（14：40～16：10） 全8回

4月28日（金）、5月12日（金）、5月26日（金）、6月2日（金）、6月16日（金）、6月30日（金）、7月7日（金）、7月21日（金）

**後期日程** 千代田校：①水曜日 4時限（14：40～16：10）②木曜日 4時限（14：40～16：10）

①水曜日実施回（全4回）：10月11日（水）、11月22日（水）、12月6日（水）、1月17日（水）

②木曜日実施回（全4回）：10月26日（木）、11月9日（木）、12月21日（木）、1月11日（木）



〈留学生・日本人学生の交流に関する意見聴取茶話会〉 2023年10月28日（土）、2024年1月19日（金）実施  
留学生日本人学生の交流推進について、リラックスした雰囲気の中で意見交換します。

## 課外英語力強化プログラム（千代田キャンパスのみ）

コミュニケーションに重点をおいたネイティブスピーカーによる英語のみのレッスンを週5回、年間100回実施します。

高校までに学んだ英語を、コミュニケーションツールとして使えるようになることを目標とし、基礎的な英語力を習得しながら発信力を養います。卒業まで継続受講することによって応用力を鍛え、総合的なレベルアップを目指します。

国際センターでは、海外留学を検討されている方に、留学準備として1年生からの受講をおすすめしています。

### プログラム参加人数

	家	文	社	比	短	合計
2023年度	31	76	32	32	3	174
2022年度	32	73	35	56	9	205

## 国際センター専任教員紹介

### 趙 方任 先生（中国語圏担当、日本事情科目担当）

大妻女子大学国際センター教授の趙方任です。

1970年中国東北の吉林市生まれ。北京大学中文科卒業後、新聞記者・編集者を経て、1996年来日。東京学芸大学で教育学修士、東京都立大学で文学博士。専攻は中国語教育・中国古典文学・茶文化。

著書に「唐宋茶詩輯注」「日中茶道逸話」「茶詩に見える中国茶文化の変遷」「実用ビジネス中国語」「中国文化講座」「HSK対策ソフト」などがあり、「中国式離婚」など翻訳・論文も多数。今まで、儒家思想、東アジア文化論、中国古典文化、中国語などの科目を教えてきたとともに、国際交流活動にも数多く携えてきました。国際センターで皆さんが異文化体験をよりスムーズにできるようにベストを尽くしたいと思います。



### 伊藤 みちる 先生（英語圏担当、日本語科目担当）

国際センター准教授の伊藤みちるです。

私は中学・高校・大学と10年間を大妻で過ごした生粋の大妻生です。

大学生の時にはバックパックを背負って世界中を旅しました。大妻女子大学を卒業した1ヵ月後に日本を出て、その後15年間にわたり政府系機関や国際機関に所属し、海外で、高等教育機関での日本語教育・国際協力・社会経済開発の分野における業務や研究に従事してきました。その間、奨学金を得てイギリスの大学院に2回留学し、国際関係学と社会学の二つの修士号を取得しました。

見た目も常識も考え方も異なる世界中の人たちと自分との違いを尊重し思いやり、校訓「恥を知れ」のとおりに自分を律し、広い世界に飛び込んでいってください。母校の後輩たちに異文化体験や将来に向けた進路決定についてお手伝いができれば幸いです。



### 森 功次 先生（フランス語圏担当、日本事情科目担当）

国際センター准教授の森功次です。

1981年福岡生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科 博士課程単位取得退学（2015年博士号（文学）取得）。専門は美学・芸術哲学。共著に『ワードマップ現代現象学』（新曜社、2017年）。訳書にロバート・ステッカー『分析美学入門』（勁草書房、2013年）、ケンダル・ウォルトン「フィクションを怖がる」（西村清和編『分析美学入門』所収、勁草書房、2015年）、ケンダル・ウォルトン「芸術のカテゴリー」（電子出版物、2015年）、ノエル・キャロル『批評について：芸術批評の哲学』（勁草書房、2017年）など。

他国の文化を理解するには、自国の文化とどこが似ていてどこが違っているかを考えることが大切です。言葉の感覚を洗練させることは、そのための大事なステップになります。哲学・美学の視点から、学生の方々の異文化理解をお手伝いできればと思います。



## 留学お役立ち情報

ここで紹介するホームページは、安心して利用できる公的機関です。

### 留学に関する総合情報

国別	情報提供機関	URL
各国	日本学生支援機構（JASSO）「海外留学支援サイト」	<a href="https://ryugaku.jasso.go.jp/">https://ryugaku.jasso.go.jp/</a>
<p>このサイトは、公的機関である日本学生支援機構（JASSO）が運営する海外留学を考える方への情報サイトです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めて留学について考えるときのポイントを、準備のステップごとに紹介</li> <li>・奨学金や留学情報、イベントなど最新の情報</li> <li>・留学に関するお役立ち情報や、国・地域別の情報、語学学校や高等教育機関（大学・大学院・短期大学・専門学校）の情報</li> <li>・海外留学のための各種奨学金情報</li> <li>・海外留学に関するイベント・説明会・フェアの情報</li> </ul>		

### 国別留学情報

国別	情報提供機関	URL
各国	文部科学省・トビタテ！留学 JAPAN	<a href="https://tobitate.mext.go.jp/univ/">https://tobitate.mext.go.jp/univ/</a>
アメリカ	アメリカンセンターJapan	<a href="https://americancenterjapan.com/study/">https://americancenterjapan.com/study/</a>
	日米教育委員会	<a href="http://www.fulbright.jp/study/">http://www.fulbright.jp/study/</a>
イギリス	ブリティッシュ・カウンシル	<a href="http://www.britishcouncil.org/education/accreditation/centres">http://www.britishcouncil.org/education/accreditation/centres</a>
ドイツ	ドイツ学術交流会	<a href="https://www.daad.jp/ja/">https://www.daad.jp/ja/</a>
フランス	フランスの高等教育機関への留学を促進するためのフランス政府による公式機関	<a href="http://www.japon.campusfrance.org/">http://www.japon.campusfrance.org/</a>
オーストラリア	オーストラリア政府	<a href="https://www.studyaustralia.gov.au/japanese/home">https://www.studyaustralia.gov.au/japanese/home</a>
ニュージーランド	ニュージーランド政府	<a href="https://www.studywithnewzealand.govt.nz/ja">https://www.studywithnewzealand.govt.nz/ja</a>

## 国際センターインフォメーション

### ■千代田校 国際交流支援グループ

〈設置場所〉 別館(J棟)4階J410室

〈開室日〉 月曜～金曜:午前8時30分～午後4時40分  
土曜 :午前8時30分～午後1時10分

〈連絡先〉 〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地  
電話番号 :03-5275-6310

### ■多摩校 学生・就職支援グループ

〈設置場所〉 4号館(図書館棟)1階

〈開室日〉 月曜～金曜:午前8時50分～午後5時00分  
土曜 :午前8時50分～午後1時30分

〈連絡先〉 〒206-8540 東京都多摩市唐木田2-7-1  
電話番号 :042-372-9989

### ■大学ホームページ(留学・国際交流)

<https://www.otsuma.ac.jp/international/>

